



ムダ遣いやめて!!

小さな庁舎で大きな福祉の近江八幡市へ

市民が考える庁舎の会

ウツヤろー??

総額 **95億**円が**100億**円

越え確実に！建設強行の市長

今の3倍！2万㎡は大きすぎる税金のムダ使い

新庁舎建設の費用が、本体工事費95億円に設計管理料等を加えて99.2億円で、今までの経費も入れると総額100億円を越えることが現実となっています。今まで、本体工事費84億円、㎡単価42万円と説明していましたが、変更された本体工事費からすると㎡単価が45万円に引き上げられることになります。東京オリンピック関連工事による建設単価の高騰の影響です。

可能なものに変更する、これが賢い市長のすることです。今、計画されている保健センター機能・発達支援センター機能・子育てプレイルーム等は見直すべきです。ひまわり館、保健センター、南別館、安土支所の有効利用で十分対応が可能です。市当局も12,850㎡で市役所機能はおさまると説明しています。これで行政事務のワンストップサービスは実現します。また、安土支所やひまわり館の活用は、公共施設が分散され地域振興に役立ちます。

業者決定のために？ 12月議会を11月半ばに開会

12月議会は通常より10日ほど早い11月13日に招集が予定されています。市の説明は、「庁舎南側建物の解体工事に入り騒音等で市議会に影響がある」としていますが、ごまかしであることは間違いありません。解体工事から始まって庁舎建設工事開始、完成まで2年間もの間、隣で工事音を響かせるのです。どうして12月議会だけの問題なのでしょう。市長のねらいは、早く予算を通して、業者選定、工事執行という既成事実をつくりたいだけです。



市長の見栄でムダなスペースが いっぱい 実は2万㎡もてあます

100億円庁舎は、目いっぱい見栄を張ったものとなっています。市長室と応接室併せて134㎡です。市の調査によると、近隣他市では平均が約87㎡で、ナント1.5倍の広さです。市長の指示による議会の議長・副議長室は現在の約3倍の108㎡となっています。6階の68席の食堂に至っては、誰のための食堂かが不明確です。厨房機材を業者に自前で用意させて、毎日150食を売り上げる見込みです。民間業者が本当に手を上げて営業しようと思うのか懐疑的な中で、「長続きはしない」と庁内でも揶揄(やゆ)されています。その他にも、地下駐車場と倉庫、外部倉庫と、首を傾(かし)げたくなる設計となっています。とにかく2万㎡という面積をもてあまし、必要のないものまでつくらないと、2万㎡が埋まらないのです。

安土図書館、八幡図書館の 充実こそ必要

3つめの図書館となるキッズライブラリー(子ども図書館)を作ろうとしています。しかし司書を配置するか、貸し出しをするかどうか不明で、バカでかい(330㎡)の読書スペースにしかない可能性もあります。八幡図書館も安土図書館も、県下最低クラスの図書購入費に加えて、司書の配置もままならない状況です。このような中で、この図書館に図書館機能をもたせれば、八幡や安土図書館の縮小廃止も心配されます。また、新庁舎の構造上、今まで通りの成人の集団検診ができるかどうかわかりません。いずれも市民サービスをどうするか、庁内で十分議論されることなく、2万㎡の新庁舎という、総額100億超え建設だけが先行しているのです。



私たちは、最後まで諦めるわけにはいきません!



署名にご協力ください

新しい署名は「新庁舎にかかる関連予算の議決を、来年4月の市長選挙の後に行うことを求める」市議会議長あての請願署名です。

市長は、「なぜ、病院跡地ではないのか」「なぜ、95億円を超える巨額な建設費になるのか」と

いう市民の疑問に答えようとせず、強引に建設計画を進めています。当局の説明では、このままいくと11月中旬に実施設計が出来上がり、12月には予算案が提案されて、業者選定が始まります。年あけには請負業者が決まることになりかねません。これを止めることが出来るのは、市議会以外にありません。市議会が庁舎建設の予算を議決しなければ、計画は前に進みません。

市政は市長の進める行政とこれをチェックする議会の、車の両輪によって進みます。片方の議会が市民の声に真剣に答えて、市長提案を拒否すれば庁舎建設は止まるのです。

先の『近江八幡市庁舎整備等基本計画』の是非を問う住民投票条例の制定を求める直接請求署名は、短い期間ときびしい



▲ 9月29日に記者会見を行いました。

条件の中で8,118筆に達し、市行政部局と議会を揺るがしました。

今回の署名は、期間を9月9日から11月なかばの二ヶ月余とします。近江八幡市の市政のあり方に心を寄せる方ならば、どなたでも

署名していただけます。名前と住所さえあれば「有効」なのです。この署名を一万筆、二万筆、と積み上げて、議会を包囲しようではありませんか。どよめくような市民の声が、署名の中から聞こえてくるに違いありません。

市民が考える庁舎の会 小西理、福本幸夫、檜山秋彦

署名のチカラで市長と議会を動かそう

庁舎の署名をお願いしたいねん。

庁舎の署名なら前にしたけど。

あれは「95億円をかけて建設するかいなかを住民投票で決めて欲しい」という署名で8,118名も集まったのに議会でも否決されてん。

8,118名もの声を? ひびきやん!

この100億円越えの建設を許せば10年後には近江八幡市は財政破綻するかも知れへん。住民サービスや福祉もなくなつて大変なことに。

えー、なんで豪華庁舎のツケを市民が払わなあかん

いまや95億円から100億円...

諦めないで! 前回は議会で否決されたけど立体駐車場計画を中止にするなど8,118名の署名の力は確実に行政を動かしてらるで。今回の署名でムダ遣いの庁舎建設にストップかけようや!

署名

カンパのお願い

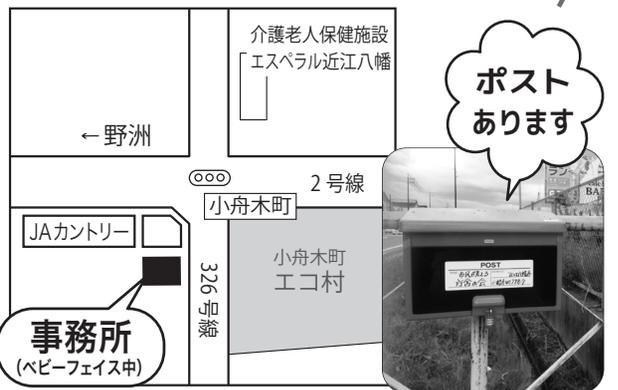
「市民が考える庁舎の会」はみなさまのカンパによって支えられています。なにとぞご協力のほどお願い申し上げます。

＜お振込先＞

八幡池田郵便局
 檜山秋彦
 00900-2-195800

署名は「庁舎の会」事務所でも受け付けています

署名は直接、「庁舎の会」事務所に届けていただいても結構です。また、事務所入口に赤いポストを取り付けていますので、そちらに入れていただいても結構です。署名用紙が欲しいという方もこちらでお渡しできます。お電話いただければお届けすることもできます。



庁舎の会事務所 JA岡山カントリー南隣 (ベビーフェイス中)